―ごあいさつ―

ふくい国際ビデオ '85フェスティバルの開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

この催しは、全市民がその完成を待ち望んでおりました総合文化センター『フェニックス・プラザ』及び『福井市視聴覚センター』の開館を記念するとともに、多くの方々の国際感覚の高揚を図り、映像文化時代にふさわしいニュー・アート創作活動の奨励普及を図ることを主なねらいといたしております。

21世紀を真近にした今日、科学技術の発展にともない、情報化・国際化の波が、地方の都市にも押し寄せ、日常生活の中にもニュー・メディアの情報が浸透している現状にあります。

このフェスティバルは、世界7ヶ国50余名の代表作品を集めた我が国初の本格的なビデオ・アートの国際展であります。現代テクノロジーを駆使した新しい芸術として定着してきたビデオ・アートの世界を、五感をとおして体験され、理解と共鳴をいただければ、このうえない喜びであります。

新しい時代に即した文化の創造が、このフェスティバルをとおしてはじまり、今後の国際ビデオ・ビエンナーレに発展するよう願っているところでもありますので一人でも多くの方々のご鑑賞をお待ちしておりますとともに、新しい芸術に取り組む関係各位のこれからの活動に大きな期待を寄せております。

最後になりましたが、本フェスティバルの開催に当たり、何かとご尽力賜りました各国の選考委員をはじめ、各関係者の方々に心からの感謝を申し上げ、簡単ではございますがご挨拶といたします。

ふくい国際ビデオ'85フェスティバル
実行委員長 **大 武 幸 夫**

リ ク エ ス ト 3階リクエスト会場

上映作品のリクエストにおこたえします。ご希望の方はどうぞ。
1本 100円です。

講演会のお知らせ

現代美術とVIDEO
講　師　藤 枝 晃 雄
（武蔵野美術大学教授）
と　き　11月3日(日)13:00～15:00
ところ　小ホール

VIDEOからのメッセージ
講　師　マイケル・ゴールドバーグ
（ビデオ・アーティスト）
と　き　11月13日(水)18:00～20:00
ところ　地下大会議室

●協賛企業

National
―技術でひらく世界の繁栄―

NEC
日本電気グループ
NECパソコンインフォメーションセンター
〒108 東京都港区三田三丁目14－10
（明治生命三田ビル）
TEL(03)452－8000

SONY®
情報システム営業本部特機営業部
東　京(03) 448－3411　大　阪(06) 531－4111
東　海(052)201－6871　四　国(0878)51－3942
中　国(082)241－9211　九　州(092)741－2761
東　北(0222)25－0121　北海道(011)231－8121

富士通
富士通株式会社

ご協賛くださいまして
ありがとう
ございました。
（順不同）

北陸設備工業株式会社
新富産業株式会社
酒井設備株式会社

東芝電材株式会社北陸支店
酒伊エンジニアリング株式会社
株式会社佐々木電業社

土牧電機株式会社
松下通信工業株式会社
大島電設工業株式会社

株式会社 福井建材社

NTT

日華化学工業株式会社
〒910 福井市文京4丁目23－1
☎（0776）24－0213(代)

フクビ化学工業株式会社
本　社/〒910-37 福井市三十八社町33の66 ☎(0776)38－2800(代)
支　店/東京・大阪・名古屋
営業所/札幌・仙台・新潟・中央・宇都宮・横浜・福岡・広島・高松・北陸
長野・静岡

日本マイヤー株式会社
取締役社長　小　野　小太郎
本社　福井市上北野町蔭白13番地
☎（0776）54－5500(代表)

マシニングセンタのパイオニア――
株式会社 松浦機械製作所
〒910-01　福井市漆原町1字沼1番地
☎(0776)56－1300(代表)

株式会社 熊 谷 組
代表取締役社長　熊　谷　太一郎
常務取締役 北陸支店長　高　木　博

前田建設工業株式会社
代表取締役会長　前　田　又兵衛
代表取締役社長　前　田　顯　治
福井支店長　吉　藤　茂　馬

飛島建設株式会社
取締役社長　飛　島　章
取締役北陸支店長　篠　崎　文　夫

北陸電気工事株式会社
福　井　支　店
常務取締役支店長　小　林　武　男

小林電工株式会社
取締役社長　小　林　昭　男

伊藤電機設備株式会社
代表取締役　伊　藤　仁　和

心をこめたおつきあい
福井銀行
本店　福井市順化1丁目1番1号

MITANI
三谷商事株式會社
MITANI INCORPORATED
本社／福井市豊島1-3-1(三谷ビル)
☎（0776）20－3111（代表）

VIDEO・時代の呼吸

ふくい国際ビデオ'85フェスティバル
FUKUI INTERNATIONAL VIDEO FESTIVAL '85

参加国：CANADA, FRANCE, W.GERMANY, HOLLAND, U.S.A, YUGOSLAVIA, JAPAN

期間：11月2日(SAT)→11月17日(SUN)　AM9:00～PM9:00
会場：フェニックス・プラザ PHOENIX PLAZA

主催　ふくい国際ビデオ'85フェスティバル実行委員会
福井市・福井県文化振興事業団
後援　文化庁・国際交流基金
カナダ大使館・フランス大使館
大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館
オランダ大使館・アメリカ大使館
ユーゴスラビア大使館・福井県
NHK福井放送局・FBC福井放送
福井テレビ・FM福井

11月2.4.6.10日

第1会場（視聴覚室）3F	第2会場（教材制作室）3F	第3会場（スタジオ）3F	第4会議室（地下大会議室）地下1F	第5会議室（地下大会議室）地下1F
日本 J1	アメリカ A1	オランダ H1	カナダ C1	フランス F1
日本 J2	アメリカ A2	オランダ H2	カナダ C2	フランス F2
日本 J3	アメリカ A3	ユーゴ Y1	カナダ C3	西ドイツ G1
日本 J4	日本 J1	ユーゴ Y2	カナダ C4	西ドイツ G2
カナダ C1	日本 J2	フランス F1	アメリカ A1	オランダ H1
カナダ C2	日本 J3	フランス F2	アメリカ A2	オランダ H2
カナダ C3	日本 J4	西ドイツ G1	アメリカ A3	ユーゴ Y1
カナダ C4	カナダ C1	西ドイツ G2	日本 J1	ユーゴ Y2
アメリカ A1	カナダ C2	オランダ H1	日本 J2	フランス F1
アメリカ A2	カナダ C3	オランダ H2	日本 J3	フランス F2
アメリカ A3	カナダ C4	ユーゴ Y1	日本 J4	西ドイツ G1
		ユーゴ Y2		西ドイツ G2

11月3.5.17日

第1会場（視聴覚室）3F	第2会場（教材制作室）3F	第3会場（スタジオ）3F	第4会議室（地下大会議室）地下1F	第5会議室（地下大会議室）地下1F
オランダ H1	カナダ C1	フランス F1	アメリカ A1	日本 J1
オランダ H2	カナダ C2	フランス F2	アメリカ A2	日本 J2
ユーゴ Y1	カナダ C3	西ドイツ G1	アメリカ A3	日本 J3
ユーゴ Y2	カナダ C4	西ドイツ G2	日本 J1	日本 J4
フランス F1	アメリカ A1	オランダ H1	日本 J2	カナダ C1
フランス F2	アメリカ A2	オランダ H2	日本 J3	カナダ C2
西ドイツ G1	アメリカ A3	ユーゴ Y1	日本 J4	カナダ C3
西ドイツ G2	日本 J1	ユーゴ Y2	カナダ C1	カナダ C4
オランダ H1	日本 J2	フランス F1	カナダ C2	アメリカ A1
オランダ H2	日本 J3	フランス F2	カナダ C3	アメリカ A2
ユーゴ Y1	日本 J4	西ドイツ G1	カナダ C4	アメリカ A3
ユーゴ Y2		西ドイツ G2		

11月7.9.12.14.16日

第1会場（視聴覚室）3F	第2会場（教材制作室）3F	第3会場（スタジオ）3F
アメリカ A1	日本 J1	オランダ H1
アメリカ A2	日本 J2	オランダ H2
アメリカ A3	日本 J3	ユーゴ Y1
日本 J1	日本 J4	ユーゴ Y2
日本 J2	カナダ C1	フランス F1
日本 J3	カナダ C2	フランス F2
日本 J4	カナダ C3	西ドイツ G1
カナダ C1	カナダ C4	西ドイツ G2
カナダ C2	アメリカ A1	オランダ H1
カナダ C3	アメリカ A2	オランダ H2
カナダ C4	アメリカ A3	ユーゴ Y1
		ユーゴ Y2

11月8.11.13.15日

第1会場（視聴覚室）3F	第2会場（教材制作室）3F	第3会場（スタジオ）3F
オランダ H1	カナダ C1	フランス F1
オランダ H2	カナダ C2	フランス F2
ユーゴ Y1	カナダ C3	西ドイツ G1
ユーゴ Y2	カナダ C4	西ドイツ G2
フランス F1	アメリカ A1	オランダ H1
フランス F2	アメリカ A2	オランダ H2
西ドイツ G1	アメリカ A3	ユーゴ Y1
西ドイツ G2	日本 J1	ユーゴ Y2
アメリカ A1	日本 J2	フランス F1
アメリカ A2	日本 J3	フランス F2
アメリカ A3	日本 J4	西ドイツ G1
		西ドイツ G2

【カナダ】 作品選考委員 マイケル・ゴールドバーグ

作品名	作者名	上映時間
C1『戦いを続けよう』	ピエール・ファラルドー ジュリアン・プーラン	30分
『プライム・カット』	ポール・ウォング	20分
C2『妻』	マイケル・ゴールドバーグ	50分
C3『言葉／沈黙の病』	ヘレン・ドイル	60分
C4『ルイスとサルヴァドールの犬』	ベルナール・エーベル ミッシェル・ウェレットゥ	5分
『大阪の三つの塔』	バイロン・ブラック	18分39秒

【フランス】 作品選考委員 クリスキーヌ・ヴァン・アッシュ

作品名	作者名	上映時間
F1『エコラリア』	ティエリー・カンゼル	32分
『ビデオ・フラッシュ』	ミシェル・ジャフルヌー パトリック・ブスケ	8分30秒
『時間ギリギリ』	ローベル・カエン	13分
F2『30秒スポット：パリ』	ジョアン・ローグ	15分
『親密』	アニック・ブーロー	32分

【西ドイツ】 作品選考委員 ヴルフ・ヘルツオーゲンラート

作品名	作者名	上映時間
G1『あなたの頭上に太陽を』	ヴォルフ・フォステル	7分
『フランケンシュタインの離婚』	モニカ・フンケ・シュタル	45分
G2『妖精のテープ』	ウルリケ・ローゼンバッハ	20分
『西部は生きている』	クラウス・フォム・ブルッフ	4分
『私は苦痛に耐えています』	マルセル・オルデンバッハ	6分30秒

【オランダ】 作品選考委員 ドリーン・ミニヨオ

作品名	作者名	上映時間
H1『作家自身による』	ケース・デ・フロート	8分20秒
『荘厳な一瞬』	レディア・スハウテン	15分
『動きの背後なる力』	マデロン・ホーイカス エルサ・スタンスフィールド	17分30秒
『聖なる母の土地』	マリーナ・アブラモヴィック ユーレイ・アブラモヴィック	16分
H2『富士への回帰』	ナン・フーバー	8分
『未知の地』	ディビット・ガルシア アニー・リッヒト	16分20秒
『オランダからの魚』	セルバス	7分20秒

【アメリカ】 作品選考委員 バーバラ・J・ロンドン

作品名	作者名	上映時間
A1『垂直の回転』	ジョーン・ジョナス	20分
『グローバル・グルーヴ』	ナム・ジュン・パイク ジョン・ゴッドフレイ	30分
『スリー・トランズィッションズ』	ピーター・キャンパス	5分
A2『チャトル・ジェリッド』	ビル・ヴィオラ	28分
『城を捜して』	ヴィッディ・バズルカ スタイナ・バズルカ	9分30秒
『30秒スポット』	ジョアン・ローグ	15分
A3『サブ・アトミック・ベイビーズ』	シャローム・ゴロヴィッツ	7分30秒
『URA－ARU』（裏有ル）	ゲイリー・ヒル	30分

【ユーゴスラビア】 作品選考委員 玉木啓子

作品名	作者名	上映時間
Y1『イメージはヴィールス』	ダリボール・マルティニス	20分
『AVTOP』	マリヤン・オソレ・マックス	4分50秒
『たった四つの季節のいのち』	アメラ・フランクル	10分15秒
Y2『タコ・ムラーディ』(SO YOUNG)	グループ"ボルゲズィア"	30分

【日本】 作品選考委員 波多野哲朗

作品名	作者名	上映時間
J1『ビデオ・パフォーマンス』	今井祝雄	15分35秒
『男鹿川物語』	中谷芙二子	28分
『SHIFT』	松本俊夫	9分
J2『時をめぐった』	かわなかのぶひろ	7分
『SCALE』	野田訓生	5分30秒
『FRAME by FRAME』	斎藤信	13分
『ころがすこと』	島野義孝	4分47秒
『ビデオ・セルフ・ポートレート』	山口勝弘	5分
『天地創造』	中井恒夫	9分
『枕と手のひら』	黒塚直子	8分
J3『グレート・マザー』	出光真子	58分
J4『グロウス：モルフォジェネス』	河口洋一郎	6分
『富士山』	中島興	20分
『テクノ絵本』	内山昭太郎	6分
『CRYSTAL BOX』	野路朱真	2分30秒